

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成20年10月2日(2008.10.2)

【公開番号】特開2002-177230(P2002-177230A)
 【公開日】平成14年6月25日(2002.6.25)
 【出願番号】特願2001-249755(P2001-249755)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 5/04 (2006.01)

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/04 Q

A 6 1 B 5/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月19日(2008.8.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】患者センサと患者監視プロセッサを接続するケーブル管理及びデータ収集デバイス(100、102)であって、
ハウジング(10、146)と、
複数のセンサと接続し、各々が、前記複数のセンサの1つから情報を受け取るように動作可能な複数の接続ポート(120、122、160、162、164)と、
前記複数の接続ポートに結合させたデバイス・インタフェース(105、141)と、
前記デバイス・インタフェースと結合させ、前記デバイス・インタフェースの制御下で前記複数の接続ポートから受信したデータを格納する不揮発性メモリ(104、140)と
 、
前記デバイス・インタフェースと結合させ、患者監視プロセッサと接続した出力ポート(114、150)とを備え、前記デバイス・インタフェースがホットスワップ可能なシリアル・データバス・プロトコルに従って情報を伝達しているケーブル管理及びデータ収集デバイス(100、102)。

【請求項 2】 前記デバイス・インタフェースが特定用途向け集積回路(105、141)である、請求項 1 に記載のケーブル管理デバイス(100、102)。

【請求項 3】 さらに、第 1 の接続ポート(120、122、160、162、164)とデバイス・インタフェース(107、143)との間に結合させたアナログ対デジタル変換器(106、142)を備える請求項 1 に記載のケーブル管理デバイス(100、102)。

【請求項 4】 読み出し及び書き込みメッセージを作成するための監視プロセッサ(44)と、前記監視プロセッサと結合していると共に、監視プロセッサからの読み出し及び書き込みメッセージを実行させるように動作可能な信号プロセッサ(60)とを備える請求項 1 に記載のケーブル管理デバイス。

【請求項 5】 前記監視プロセッサ(44)がメモリ・パッケージ(64)を含む、請求項 4 に記載のケーブル管理デバイス。

【請求項 6】 前記メモリ・パッケージ(64)が要求メッセージ・サブパッケージ(68)及びアルゴリズム・サブパッケージ(69)を含む、請求項 5 に記載のケーブル管理デバイス。

【請求項 7】 患者データを格納する方法であって、
ケーブル管理デバイスの少なくとも 1 つのセンサ (1 3 2 、 1 7 2 、 1 8 4 、 1 8 6 、 1 8 8) からデータを収集するステップと、
前記ケーブル管理デバイスから独立した患者監視プロセッサ (4 4) により書き込みコマンドを作成するステップと、
前記書き込みコマンドを前記監視プロセッサ (4 4) の信号プロセッサ (6 0) 内で処理するステップと、
前記書き込みコマンドを前記ケーブル管理デバイスのデバイス・インタフェース (5 7) を介して実行させるステップと、
前記センサの外部でかつ前記監視プロセッサ (4 4) の外部に前記ケーブル管理デバイスの不揮発性メモリ (5 5) を配置するステップと、前記不揮発性メモリ内に前記収集したデータを格納するステップと、を含み、
前記書き込みコマンドの処理が、要求メッセージ・サブパッケージ内でコマンドを処理することを含む方法。

【請求項 8】 書き込みコマンドを作成する前記ステップがコマンド・パケットを生成することを含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】 書き込みコマンドを処理する前記ステップがアルゴリズム・サブパッケージ内でコマンドを処理することを含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】 書き込みコマンドを処理する前記ステップがコマンド・テーブル (6 6) からバス・コマンドを設定することを含む、請求項 7 に記載の方法。